

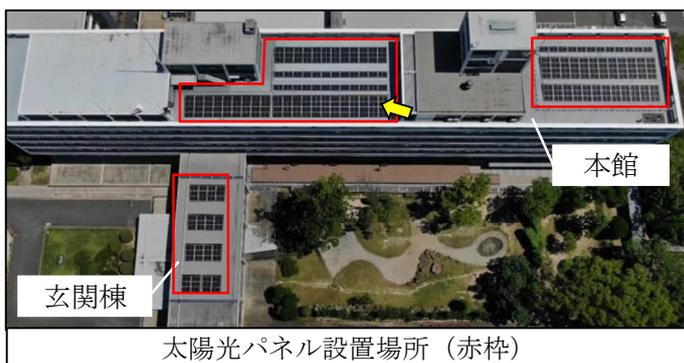
PPA方式による自家消費型太陽光の普及へ 本庁舎屋上に太陽光発電施設完成、8/1から電力供給を開始

報道機関向け現地説明会を開催します<令和6年8月1日>

広島県では、2050年ネット・ゼロカーボンに向けて省エネや、再生可能エネルギー導入の促進等に取り組んでいるところですが、県自身の温室効果ガス排出抑制の取組として、県有施設への自家消費型太陽光発電設備の導入を進めています。この度、**県有施設として初めてPPA方式***による導入で、本庁舎屋上の太陽光発電施設が完成し、8月1日より電力供給を開始します。今後、2030年度までに設置可能な県有施設・土地の50%にPPA方式等により、太陽光発電設備を計画的に導入していきます。

※PPA（Power Purchase Agreement：電力購入契約）方式

県の施設や土地に発電事業者が太陽光発電設備を設置し、発電した電力を県が使用し、使用量に応じた電気料金を支払う設置手法。



これまで、本庁舎で消費する電力は外部で発電された再生可能エネルギー電力を購入してきましたが、この度、施設消費電力の約4%を敷地内の発電で賄うことができるようになります。

太陽光発電設備の整備に併せて、リアルタイムで発電量が確認できるデジタルサイネージをふれあいコーナー（南館1階）に設置します。県民の皆様にご覧いただき、CO₂削減を意識していただくとともに、県内の太陽光発電の普及につなげていきたいと考えています。

電力供給の開始にあたり、**報道機関向けに現地説明会を8月1日（木）に開催します。**

現地説明会では、自家消費型太陽光発電に関する県の取組、施設の概要を説明するとともに、県庁舎屋上を案内します。温室効果ガス排出抑制の取組を県内事業者の皆様へ広げていくため、是非取材いただきますよう、お願いします。

【現地説明会】

- ・日時：令和6年8月1日（木） 11：00～12：00
- ・場所：広島県庁 本館R3会議室・本館屋上
- ・出席者：（株）ウエストエネルギーソリューション すなはら こうじ 砂原 宏司
広島県環境県民局 環境担当部長 おかだ せいじ 岡田 誠司
- ・内容：①自家消費型太陽光発電に関する県の取組
②太陽光発電設備の概要（設置工法の特徴等）

※当日取材を希望される方は、取材申込書を7月31日（水）15時までにメール（kankansei@pref.hiroshima.lg.jp）またはFAX（082-227-4815）で提出してください。

<施設概要>

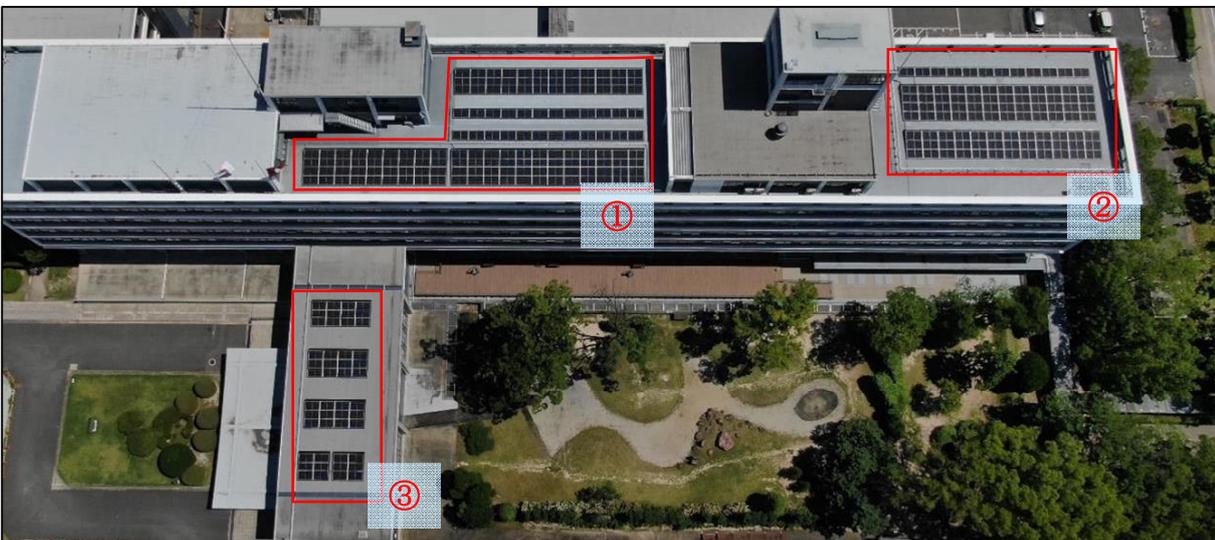
設置者 (PPA事業者)	名称 株式会社ウエストエネルギーソリューション 設立 1981年10月 代表者 代表取締役社長 江頭 栄一郎 本社 広島県広島市西区楠木町1-15-24 ウエスト第1ビル
設置場所	県庁本庁舎本館及び玄関棟屋上
パネル設置容量	108.00kW (PCS出力 ^{※1} 159.40kW)
想定年間発電量	約11万kWh (東館を除く本庁舎消費電力の約4%)
温室効果ガス削減量	60t-CO ₂ /年 ^{※2}
年間電気代削減効果	約80万円/年 ^{※3}
その他	防水層への負担軽減を目的とした「低重心架台」を使用

※1 PCS：パワーコンディショナー

※2 PPAによる電力自家消費量に中国電力の排出係数を乗じて試算

※3 電気料金契約を基に試算

<太陽光発電設備設置状況>



太陽光パネル設置場所 (①本館屋上 (西側) ②玄関棟屋上 (東側) ③玄関棟屋上)



①本館屋上 (西側)



②本館屋上 (東側)



③玄関棟屋上



デジタルサイネージ
(設置イメージ)
場所：南館1階
ふれあいコーナー

(別紙：取材申込書)

7月30日(水)15時までに、メールまたはFAXにて申込をお願いします。

メール：kankansei@pref.hiroshima.lg.jp

FAX：082-227-4815

担当：環境県民局環境政策課 川添 宛

本庁舎屋上の太陽光発電施設完成、8/1から電力供給を開始

報道機関向け現地説明会

日時：令和6年8月1日(木) 11:00~12:00

場所：広島県庁 本館R3会議室及び本館屋上

貴社名：

担当者名：

参加人数： 名 (担当者含む)

カメラ：ENG (台) / スチール (台)

